



< 2025.8 >

BULLETIN

2025 年 7 月～2026 年 6 月

会 長 樋口 順英
副 会 長 青木 方枝
書 記 村杉 一榮
会 計 小仁 恵子
監 査 柿沼 敬喜
担当主事 柳原みずき

国際会長 エドワード・オン
アジア太平洋地域会長 田上 正
東日本区理事 山下 真
関東東部部長 鈴木 雅博
クラブ会長 樋口 順英

「信念、愛、行動」
「信念と愛を持って行動しよう！」
「ワイズのらしさ再発見」
「(変革) 若者から発信」
「若々しく、心安まるクラブライフ」

8月度 平和の希求

神の国は、飲み食いではなく、聖霊によって与えられる義と平和と喜びなのです。

ローマの信徒への手紙12章17節

★2025年8月納涼例会★

日時: 2025年8月20日(水) 17:00～19:00

場所: ビヤレストラン ライオン 銀座七丁目店(2F)

中央区銀座7-9-20 電話:03-3571-2590

★おいしいビールと特選料理が皆さまをお待ちしております。

★会費: ¥5,000

★アクセス: 地下鉄銀座線 銀座駅 徒歩 3 分

JR 有楽町駅 徒歩 7 分、JR 新橋駅 徒歩 7 分

司会: 西本メン、受付: 青木メン

開会点鐘 樋口 会長

開会あいさつ 西本 メン

ゲスト紹介 柿沼 メン

聖句・お祈り 西澤 メン

にこにこスピーチ 全 員

—猛暑を乗り切る秘訣について

ハッピーバースデー なし

閉会挨拶 青木副会長

【25/26年度会費振込のおねがい】

振込口座は下記でお願いいたします。

みずほ銀行 深川支店 #446 (普) 3064402

名義 トウキョウグリーンワイズメンズクラブ

第92回 神田川船の会®

ぜひご乗船を！ 2025/10/11(土)開催
新ルートです、

神田川船の会 実行委員会より

▲「神田川船の会」は1979年(昭和54年)にスタートして今回で46年目、92回目の開催です。昭和、平成、令和と、下町河川の浄化と護岸の緑化を願いながら、川筋に残る江戸文化、町づくりの歴史を紹介してまいりました。

▲今秋は、浅草橋～[神田川]～三崎橋～[日本橋川]を経て、永代橋から[隅田川]へ下り出て、勝鬃橋で折返し、上流は浅草・吾妻橋を越え桜橋で折返し、柳橋から[神田川]へ戻るルートを行います。(水位や波・風の状況でルートを変更する場合があります。)

▲また、出航時間を30分遅くしましたので、遠方のお客様が参加しやすくなりました。

▲江戸・東京の町づくりの歴史とその名残り、近年の河岸の変貌をご覧いただく2時間のクルーズです。みなさまのご乗船をお待ちしております。



【写真上】神田川/水道橋界限を行く (詳細は4ページに)

◆2025年7月キックオフ例会報告

日 時：2025年7月16日(水) 17:30～20:00

場 所：東京YMCA東陽町センター

出席者：青木、柿沼、小仁、村杉、西澤、樋口、柳原各メン

▲ 概要

- ① 今期から、開始時間を30分前倒し、17:30開催としました。食事開始時間と議事の進行の兼ね合いを考慮した運営に課題を残しました。
- ② 新年度のクラブ運営方針(樋口会長)および予算案、前年度収支決算(小仁会計、柿沼監事)につき、出席者(委任者含む)の過半数以上の同意を得て決議承認されました。

▲ 第39回東京 YMCA チャリティーラン関係

9/27(土)駅伝大会に語学教育センターから新規1チームの出場を検討中とのことで、当クラブからの支援可否につき議論した結果、今年度にかぎりスポット案件として対応させていただくこととしました。

▲ 9月例会の卓話予定(東陽町センター)

日 時：2025年9月17日(水) 17:30～20:00

卓 題：YMCA の留学生の動向

- ・国別留学生の動向、
- ・各学校に入学してくる留学生の課題等

卓話者：望月 温 様

国際ホテル専門学校、
副校長)5年ぶりの登壇！



▲ 10月例会の卓話予定(東陽町センター)

日 時：2025年10月15日(水) 17:30～20:00

卓 題：「東京デフリンピック開催にちなみ」

卓話者：佐野 守 様(メンバースピーチ)

▲ ワイズソング、ワイズの信条、についての意見交換

- ・関東東部評議会にて、ワイズの信条の一部矛盾等提案がなされています。(義務と権利について)
- ・また、ソング、信条の扱いは各クラブで様々な伝統があるが、違和感を持つ人も散見されるため各クラブにて意見交換を行いました。
- ・当クラブとしては、当面従来通り、ソング(1番のみ)、信条ともに唱和することとし、各々の意味づけについてはメンバー個人に委ねたいと思います。

▲メンバー近況報告から

小仁恵子メン：孫のテニス練習の送り迎えが週3～4回あり
大変だが楽しみにしている。

村杉一栄メン：民生委員を15年していたが、近々OB 達と
6年ぶりに会います。楽しみだが猛暑が心配。

青木方枝メン：孫がシアトルから帰国中。食事やおもてなし
で大変だが楽しい。

西澤紘一メン：新ローマ教皇は米出身の改革派。米大統領
の暴走を止められるか期待したいものだ。

柿沼敬喜メン：孫が85kgの黒帯柔道選手。活躍を期待。

樋口順英メン：東京水辺ラインの5時間半周遊コース(両国
から隅田川、新河岸川、荒川、東京港、お台
場を経由し両国戻り)のガイドを2回やった。

柳原みずきメン：担当主事として、ワイズメンバーの期待に
応えるよう努力する。チャリランの支援多謝。

▲ ハッピーバースデー：なし (村杉 記)

◆(7/19)関東東部第1回評議会報告

日 時：2025年7月19日(土) 13:30～16:30

場 所：東京YMCA東陽町センター

出席者：22名、欠席(委任)8名

(グリーン出席者：青木、柿沼、小仁、村杉、樋口各メン)



議 事：

第1回評議会ワークブック(当日参加者に配布)にもとづき
議事が行われました。(クラブメンバー各位で閲覧ご希望の
方は、樋口までお申し出ください。)

- ① 鈴木部長活動方針、各事業主査挨拶のあと、各クラブ会長方針発表をおこなう。
- ② 24/25年度会計決算、25/26年度会計予算につき、節約ムード漂う中、審議の結果承認された。
- ③ 第1号協議案：部則の変更：東日本区定款変更内容との整合性をとるため、関東東部部則「第3章・運営、第14条・部大会」に若干の変更を行う。
- ④ 第2号協議案：今年度部大会を行うべきかにつき協議を行った結果、部大会の意義である「部の結束とコミュニケーション」を図るため必要との意見が大勢を占め、開催の方向で検討することとなった。
- ⑤ 第3号議案：東日本区「ワイズの信条」誕生のいきさつについては明らかにする一方、各クラブにてその唱和の意義につき引き続き話し合う。

(樋口 記)

◆第31回アジア太平洋地域大会に参加して

日 時：2025年8月1日(金)～3日(日)

場 所：熊本城ホール、ホテル日航熊本

出席者：青木、村杉メン



1日目、8月1日熊本空港に到着、

バスで市内に入り、どこで降りればよいかわからず、バスの中にワイズの方がいらしたので会場に辿り着き、青木方枝さんと二人の大会参加記録です。

参加者は海外200名、東日本区90名、西日本区300名、ユースも含めて600名位で、熊本城ホールがメイン会場、ゆったりとした広さで山鹿灯籠おどり、大津太鼓のパフォーマンスの歓迎を受け開会。すべて英語で始まり、スクリーンに日本語訳もなく静かに聞くだけでした。

基調講演は京都パレスの大野 嘉宏さんがラオス名誉領事としての働きを日本語でほっとして聴くことができました。

晩餐会はホテル日航熊本に移り着席のディナーで美味しく、堪能しました。久しぶりの方々とそれぞれに楽しく交流する姿があちこちでみられました。

また2次会では、おかげさまで、DBC京都パレスクラブさん、熱海クラブさんと交流を深めることができました。

2日目はエクスカーション。私たちは「熊本城ぶらり歩きツアー」に参加しました。



お城は目の前に見えているのですが、暑さの中、少人数ということもあってタクシーで、でもそこからが広く、アップダウンもあり、結構強行でした。

まだまだ石垣がくずれ、瓦が落ちているところがたくさんあり、完全に

復興するには30年位かかるそうです。

熊本城へは特別な人(?)しか乗れないエレベータを利用していただき6階まで昇り、市内を一望でき、サウナの中にいるような一日の疲れがとれるようでした。

17時から田上 正アジア会長の晩餐会、おてもやん踊りで会場が一つになり盛り上がりました。

【写真右】お寿司！



晩餐会会場ではIBCマニラダウンタウンクラブのメンバーとの交流もできました。



【写真上】マニラダウンタウンクラブメンバーとのショット。

3日目は帰り支度を整えて、熊本城ホールでの礼拝、国際書記報告、ユース報告と続き、次回ドバイ大会のアピール、蛍の光で閉会となりました。

★ホストして下さった熊本のワイズメンのみなさま、暑い中気持ちよく三日間を過ごさせていただき感謝です。

(村杉 記)

〈エクスカーションに参加して～歴史と復興の風景を歩く〉

猛暑のため、マーシャルさん、東京クラブ佐藤さんと4人でタクシーで行くことになりました。

熊本城は、加藤清正によって築かれた名城で、日本3名城の一つ、2016年の熊本地震により大きな被害を受けましたが天守閣等復興したところと未だのところがあり震災の爪痕が感じられました。

美味しいランチバイキングをいただき、またタクシーでホテルまで送っていただき、楽しい時を過ごすことができました。感謝です。

(青木 記)

◆2025年8月第二例会報告

日時：2025年8月6日(水) 15:00～17:30 Zoom

出席者：青木、小仁、柿沼、樋口、目黒、柳原

① 第92回神田川船の会運営

- 1) 日程、コース、出航時間等募集要項を最終決定
- 2) 前回気付き改善提案を検討。(8/29継続審議)

② 3クラブ合同例会(江東、ひがし、グリーン)

11月13日(木)18:30～東陽町センター

卓話者：杉野森 絵莉氏(安治川部屋女将、幕内安青錦関が所属)

(樋口 記)

◆今後の主なスケジュール

- 1) 8月20日(水)8月納涼例会(銀座ライオン)17～
- 2) 9月5日(金)～7日(日) YVLF(富士山Y)
- 3) 9月10日(水)9月第二例会(Zoom)15:00～
- 4) 9月17日(水)9月第一例会(東陽町)17:30～
- 5) 10月8日(水)10月第二例会(Zoom)15:00～
- 6) 10月11日(土)第92回神田川船の会
- 7) 10月15日(水)10月第一例会(東陽町)17:30～
- 8) 11月13日(木)★11月合同例会(東陽町)18:30～
- 9) 11月15日(土)伊東クラブ50周年記念大会

◆第92回 神田川船の会®のご案内



【写真上】吾妻橋東岸、左から隅田区役所、アサヒホールディングズ、首都高6号線、炎のオブジェ、そして東京スカイツリーが写るナイスショット。

▲開催日 2025年10月11日(土) 午前・午後

少雨決行の予定ですが、気象・河川の状況等にて中止する場合があります。

中止の場合、前日10月10日17時までに申込み代表者に連絡致します。

▲新周遊ルート

- 浅草橋～[神田川]～三崎橋～[日本橋川]を経て、永代橋から[隅田川]へ下り、勝鬃橋で折返し、上流へ。
- 上流は浅草・吾妻橋を越え桜橋で折返し、柳橋から[神田川] 浅草橋へ戻るルートを運行します。

▲参加費 (税込み)

大人 3,800 円/名 小・中学生 2,000 円/名
(船の会冊子代含む) (船の会冊子なし)

＜お申込みにあたってのご注意＞

- ① 未就学児のお子様は乗船できません。
- ② 小・中学生は保護者の同乗が必要です。

▲乗船便

- 午前便 2艘 (募集人員 75名)

受付開始/10:00 集合/10:15 出航/10:30

- 午後便 2艘 (募集人員 75名)

受付開始/13:30 集合/13:45 出航/14:00

▲集合場所 浅草橋・船宿「三浦屋」前の広場

- * JR総武線/浅草橋駅東口 徒歩2分
- * 地下鉄都営浅草線/浅草橋駅 徒歩2分

▲お申込み方法

- 右記 QR コード(申込みフォーム)を読み込み、お申込みください。

- (E メールでのお申込みをご希望の方は、以下項目を明記の上、お申込みください。)

神田川船の会 E メールアドレス

kandagawa@tokyoyymca.org

- ・希望便の時間(午前便・午後便)をご記入ください。
- ・代表者のご氏名(フリガナ)・年齢(乗船日現在)・住所・電話番号
- ・代表者以外の希望者全員分のご氏名(フリガナ)・年齢(乗船日現在)

▲申込締切 2025年9月20日(土) *当日必着

締め切り後、(お申し込み多数の場合は抽選の上)代表者に E メールにて「乗船決定案内」をお送りします。

★ご不明点等は、神田川船の会ホームページ、パンフレットをご覧ください。

東京YMCA 神田川船の会 事務局
電話 03-3615-5565/5567

YMCA コーナー

1. 6月26日、日本 YMCA 同盟が主催し、「世界の YMCA の今と Vision2030」をテーマに研修会が山手コミュニティセンターにて開催された。世界 YMCA Vision2030 推進責任者のラズバン サス氏を講師に迎え、職員と会員約50名が参加した。また、6月25日には世界 YMCA 同盟総主事のカルロス サンヴィー氏とラズバン サス氏が東京 YMCA を訪問し、星野総主事およびスタッフと対談を行った。
2. 6月27日、ウクライナ YMCA のビクター セルプロフ総主事の来日記念報告会が山手コミュニティセンターにて開催され、他 YMCA 関係者も含め38名が参加した。ウクライナの現状や戦禍におけるウクライナ YMCA の活動、東京 YMCA からの募金で実現したキャンプの様子などについてお話いただいた。なお、会場にてウクライナ YMCA 支援の募金を呼びかけたところ 36,400 円が寄せられた。
3. 6月29日～7月3日、大阪 YMCA がホストを担い、YMCA 世界大都市会議(YWUN)が大阪にて開催された。世界 31 か国から総主事や CEO を中心に約70名が参加し、「Transformation」をテーマに、様々なプログラムが持たれた。東京 YMCA からは星野太郎総主事と松本数実(国際・総合教育事業部統括)が参加。会議の中で星野総主事が東京 YMCA の能登半島災害復興支援活動についてプレゼンテーションを行った。
4. 7月21日から25日、日本 YMCA 同盟国際青少年センターYMCA 東山荘にて、「全国 YMCA 専門職管理者研修」が開催された。YMCA の保育園、幼稚園、学童保育、高齢者施設等において、専門的なリーダーシップを担う職員を対象として実施され、全国9つの YMCA から19名が参加し、東京 YMCA からは3名が参加した。「人間関係能力の開発と自己理解」、「YMCA の使命とキリスト教基盤」(講師:阿部志郎氏<神奈川県立保健福祉大学名誉学長/横須賀基督教社会館会長)>、「組織の管理と運営」などのテーマで研修が行われた。
5. 今後の主な行事予定
 - ・「早天祈祷会」8月1日(山手センター/オンライン)
奨励:松本竹弘氏(東京 YMCA 副総主事)
 - ・「第16回キッズワールドカップ in 韓国」8月8～12日(ソウル YMCA Darakwon Campsite)
 - ・「2025災害スタディ～防災まち歩き」9月20日
東陽町センター
(共催:社会福祉法人 江東区社会福祉協議会)
 - ・「第39回インターナショナル・チャリティーラン」
個人ウォーキング(オンライン):9月20日～27日
チームウォーキング(オンライン):9月27日～10月5日
駅伝大会(都立木場公園):9月27日
(クラブ担当主事:柳原 記)